

## 県立病院を良くする会 議事録

●日 時 令和6年3月13日（水）14：30～16：00

●会 場 WEB開催（徳島県庁10階 他）

### ●出席者

（委員）青 野 透 委員（徳島文理大学総合政策学部 学部長）  
後 藤 真 美 委員（（一社）キラニコ 代表理事）  
菅 井 弘 昭 委員（三好病院を応援する会 会長）  
武 田 芳 嗣 委員（徳島赤十字病院 副院長）  
姫 田 知 子 委員（四国大学短期大学部幼児教育保育科 准教授）  
真 鍋 恵美子 委員（（税）すばる会計 公認会計士）  
元 木 由 美 委員（（一社）徳島県医師会 常任理事）  
八 木 秀 介 委員（徳島大学大学院医歯薬学研究部 特任教授）

（ 県 ） 病院事業管理者、病院局長、病院局副局長  
中央病院（院長・看護局長・事務局長）  
三好病院（院長・看護局次長・事務局長）  
海部病院（院長・看護局長・事務局長）  
本 局（総務課長・経営改革課長・政策調査幹）ほか

### ●会議の概要

開会	
司会 (総務課副課長)	定刻となりましたので、ただ今から、「令和5年度県立病院を良くする会」を開会いたします。 病院局総務課副課長の宮本でございます。当会議の司会を務めさせていただきますので 宜しくお願い致します。開会にあたりまして、北畑 徳島県病院事業管理者からご挨拶申し上げます。
病院事業 管理者	(あいさつ) 徳島県病院事業管理者の北畑でございます。 委員の皆様方におかれましては、大変御多忙の中、「県立病院を良くする会」に御出席を賜り、厚く御礼申し上げます。 さて、県立病院におきましては、「県民医療の最後の砦となる」との基

	<p>本理念のもと、県民の皆様の生命と健康を守るため、日夜懸命に取り組んでいます。</p> <p>中央病院では「南館・ER棟」の運用開始や本館改修の検討、三好病院では、緩和ケア病棟の再開や新外来棟の基本構想策定、海部病院では、地域包括ケア病棟の再開など、アフターコロナの中、それぞれの地域ニーズに応じた医療の提供や医療の質向上への取組を推進しているところです。</p> <p>その一方で、いよいよ来年度からは、「医師の働き方改革」による時間外労働規制がスタートするとともに、「第8次徳島県保健医療計画」や「診療報酬改定」など、県立病院を取り巻く環境が大きく変化することが予想されます。</p> <p>こうした中、「病院事業経営強化計画」に基づく「新興感染症対応と通常医療の両立」をはじめ、「医療DXの推進」「医師・看護師の確保」「働き方改革の推進」などの取組を着実に推進し、更なる「地域医療の充実」に繋げ、地域に支えられた病院としてその役割をしっかりと果たして参りたいと考えております。</p> <p>委員の皆様には、広い視点から忌憚りの無い御意見を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
<p>司会</p>	<p>議事に入ります前に、当会議の開催趣旨等について御説明致します。当会議におきましては、設置要綱第2条に規定されておりますとおり、「計画の達成状況の評価及び見直し」や「県立病院の基本理念の実現に必要な事項」について、委員の皆様に必要な御提言を頂くこととしております。</p> <p>本日は、前経営計画となる「徳島県病院事業経営計画（第2期）」の取組状況と、県立3病院の取組状況を御説明させていただきます。</p> <p>委員の皆様方からは、より良い病院づくりのために、様々な御提言を頂きたいと存じますので、よろしくお願い致します。</p> <p>それではまず、本日は、任期満了による委員改選後、最初の会議となりますので、各委員の皆様方をご紹介させていただきたいと存じます。お手元の「委員名簿」の順にご紹介させていただきます。</p> <p>病院局等の出席者につきましては、病院局等出席者名簿のとおりとなっております。</p> <p>また、本日はオブザーバーとして地方独立行政法人徳島県鳴門病院 森理事長、竹岡事務局長にも、御参加をいただいております。</p> <p>なお、会議につきましては、設置要綱第5条第3項により、「公開」とされておりますので、発言された委員のお名前は記載せずに、病院局のホームページ上で公開したいと考えております。よろしくお願いいたします。</p>
<p><b>議事</b></p>	
<p>(1) 「会長及び副会長の選任」</p>	
<p>司会</p>	<p>議事(1)は「会長及び副会長の選任」でございます。</p> <p>「県立病院を良くする会設置要綱」第4条第2項では、「会長は、委員</p>

	<p>が互選し、副会長は、委員のうちから会長が指名する」こととされております。</p> <p>会長につきましては、互選となっておりますので、どなたか御推薦をお願いできませんでしょうか。</p>
委員	副会長として、長年、会を運営された青野委員に会長をお願いしてはいかがでしょう。
司会	ただいま委員から、青野委員を会長に御推薦いただきました。いかがでしょう。
委員一同	(異議なし)
司会	<p>よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、青野委員に会長をお願いしたいと存じます。</p> <p>これからの進行につきましては、青野会長をお願いいたします。</p>
会長	<p>会長を仰せつかりました青野でございます。会の円滑な運営に努めてまいりたいと存じますので、皆様方のご協力をお願いいたします。それでは、議事を進行させていただきます。まず、設置要綱により、副会長は会長の指名となっているとのことでもあります。副会長には、ぜひ、八木委員をお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
委員一同	(異議なし)
会長	それでは八木委員どうぞよろしく申し上げます。
<p>(2) 「「徳島県病院事業経営計画(第2期)」の令和4年度取組の評価等について」</p> <p>(3) の「各県立病院の取組状況について」</p>	
会長	<p>それでは、議事(2)の「「徳島県病院事業経営計画(第2期)」の令和4年度取組の評価等について」と、議事(3)の「各県立病院の取組状況について」、事務局から、まとめて、ご説明いただき、その後、委員の方々より、御提言等をいただきたいと思いますと考えております。</p> <p>それでは資料の説明をお願いします。</p>
<p>(病院局総務課 説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料2 徳島県病院事業経営計画(第2期)の取組状況</li> <li>・資料3 徳島県病院事業経営計画(第2期)の取組状況の評価について</li> <li>・資料4 徳島県病院事業経営強化計画 KPI&lt;令和5年度速報値&gt;</li> </ul> <p>(各県立病院 説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料5 各県立病院の取組状況</li> </ul>	
(3) 意見交換	
会長	ありがとうございました。

	<p>それでは、委員の皆様におかれましては、只今の説明に対しまして、是非、有意義な御提言などをお願いしたいと思います。</p> <p>どなたからでも、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>各病院のご説明ありがとうございました。説明を聞いて、やはりコロナが落ち着いてきて、今後の人口減少もあって赤字部分をどうやって埋めていくのかというところが今後の課題だと感じました。</p> <p>あと職員さんの確保というところで、やはり新しい研修医の方の受け入れも含めて、病院の特色を先ほど三病院の方に説明していただいて、すごくわかったので、是非特色のある病院で働きたいって思ってもらえるような、打ち出しが今後できていったらいいのかなとは聞いてて思いました。</p> <p>あと今働いている方の、生活とのバランスっていうのも、今後どうしても必要になってくるのかなと。男性の育休っていう話もあったので、それもどれくらい取っていけるかっていうのが、今後見えていったらいいのかなとは思いました。</p> <p>以上です。ありがとうございました。</p>
会長	<p>今の御意見についてどうでしょうか？それぞれの病院からお願いします。いかがでしょうか。</p>
中央病院	<p>今お話ありました。男性育休に関しましてですが、当院初期研修二年間の間に、今年度、育休を取られる研修医が二人おられる。一ヶ月ずつぐらい取っていただいて、その研修期間中の休みを含めても二年間で研修が終わるっていう中で、育休を取られる男性医師が本当に増えてきております。去年は実際女性医師が産休・育休を取られて、それでも二年間で研修を終了したような方もおりますので、そういった方がこれからまた増えてくるかなと思いますし、看護師の男性も育休を結構取られています。</p> <p>男性の方が育児、子育てに参画してくださるのは、我々としても嬉しいなと思ってますので、一緒に子どもさんを大きく育ててくださればと思っています。</p>
会長	<p>委員いかがですか？看護師さんも含めてということですけども、そういう数が増えていけばということですね。</p>
委員	<p>そうですね。はい、なんかそういうことを全面的に打ち出して、若いスタッフさんの確保につながればいいのかなと思って聞いてました、ありがとうございました。</p>
会長	<p>はい、ご意見ありがとうございました。</p>
中央病院	<p>ただ今委員から各病院の取組の特色を打ち出していくべきというご指摘があったかと思います。当院におきましては令和5年度からSNSのインスタグラムを開設いたしまして、日々、新しい記事等を更新しています。当院の取組みであったり、スタッフの状況なんかもこまめに発信しているところです。是非委員におかれましても、当院のインスタグラムにアクセスしていただきまして、「いいね」を押していただければと、よろしくお</p>

	願います。
委員	「いいね」しときます。フォローもしておきます。
会長	他の病院はどうでしょうか。
三好病院	<p>当院も研修医の募集を中心に始めました。今は病院の方も含めて、いろいろなところを三好病院でもインスタをしております。先ほどの育休に関しても当院は後期専攻医を中心にとってます。女性は産休・育休を取ってます。医師も結構とってますし、事務、それから看護師、特に事務局は男性職員も取ってますので、比較的そういうところは取りやすい、みんなで助けていくっていう感じです。また当院のインスタグラムも是非とも見ていただければと思います。</p>
会長	<p>わかりました。先ほど出ましたけど、その研修医さんの中でも、きっちりという自分たちのなりたい目標は一応あるのだけど、その中でも実際に3つの病院それぞれで子育てとかそういうことをしっかりとやりながら、その決められた期間で研修を終えることができるっていうのが、どんどん他のところまで伝わっていけば、若い医師さん、あるいは看護師さんもそうでしょうけども、来られるのだらうということで期待しております。</p> <p>他いかがでしょうか。</p>
委員	<p>いつもお世話になっております。県立3病院のスタッフの方々におかれましては、平時の救急医療に加えて、能登半島地震の災害支援のご協力もいただき大変ありがとうございます。私からは令和6年度の診療報酬改定のことので教えてください。今回の説明ではあまり触れられてなかったですが、それぞれの3病院全てに共通することとして、救急患者の受け入れ体制を確保するというを言われておりましたので、今回新設された下り搬送って言われている分、正式には救急患者連携搬送料という加算ですが、その下り搬送の実施が必要になってくる。3病院のその周辺の医療機関からすれば、自分たちも経営を維持することが大事ですし、県立病院の動きがすごく気になります。</p> <p>その中で、地域連携、地域医療を支えてもらうというところで考えますと、この下り搬送も含めて、新たなその診療報酬で、何か今後算定する見込みのある項目とかがあれば、早めに発信していただけたら、それにその地域の医療機関も早めに対応していけるかなという風に思っています。もし、何か今後の新たに取り組んでいくことなどがわかっていたら教えていただけたらと思います。願います。</p>
会長	委員ご指摘ありがとうございます。どちらの病院からでも結構ですから、回答できることがありましたらお願いいたします。
中央病院	委員ご指摘の通りでして、当院といたしましては高度急性期、救命救急センターを要する3次救急医療機関として、担うべき医療機能としては、やはり救急は大事かと思っております。そうした中で、ご指摘の関係医療

	<p>機関、地域医療機関との連携という観点につきましては、当院も経営を考える上では入院期間あるいは平均在日数の短縮といったようなところは経営にも直結するところです。当院で担うべき重篤な症状、高度な医療の提供を要する期間に関してしっかり診させていただいて、その後は紹介をいただいた医療機関の方に担うべき医療を提供した上で、お返ししていくといった関係性というのは、ご指摘のとおり最重要のところかと思っております。当院ではそういった連携を担う組織として、「患者支援センター」を設置しています。</p> <p>先ほどお話のありました救急患者連携搬送についてですが、救急で受けた患者さんにつきまして、病院では救急救命士を2名採用し、これまで転院搬送を積極的に行って参りましたので、今回診療報酬がついたことはその活動が認められたものと思っていて、今後とも当院と連携してくださる医療機関と関係を密にして、下り搬送に積極的に取り組んでまいりたいと思っております。</p>
委員	ぜひよろしくをお願いします。
会長	他の2病院いかがでしょうか？
三好病院	この西部医療圏の病院は病床数が減床して厳しいところです。当面一番問題となるのは、収益上の問題で今度、急性期病棟入院料が在院日数16日でラインが引かれました。当院にとっては非常に多くて、非常にその受け入れ先の病院が少なくなっておりまして、そこをなんとか確保してかないと、受けて出せない状況で在院日数が増えている状況です。そこら辺を、また医師会の先生方、安宅三好医師会長とか木下美馬医師会長ともお話ししながらやっておりますが、そういうところを含めてしっかりとお願いし、場合によっては市内の方、東部の病院の方にもお願いしながら、急性期の加算が取れる方向性を今構築しているところでございます。下り搬送もお願いしているところです。
海部病院	下り搬送については、当地域ではなかなか適用は少ないかと考えています。診療報酬改定について、その他は現在検討中です。
会長	他いかがでしょうか？
委員	評価のところ、冒頭説明ありましたがけれども、BとCの境、どういふふう評価されているのかということですが、私の理解ではCになっているのは、計画策定時よりも今の実績が少し数字が悪くなっているところがBとCになっている理由なのかなと思いついて聞いていました。ですが、4(3)チーム医療の推進というところがですね、ここも計画策定時より令和3年、令和4年と数字が悪くなっているところがあってもここは評価Bとなっています。まず、私の理解が正しいのかということと、4(3)がBの理由を教えてくださいと思います。お願いします。
病院局 総務課	ありがとうございます。チーム医療の推進につきましては、令和7年度目標と比べてマイナスとなっておりますが、前年度令和3年度の実績と比

	<p>較をしまして、海部病院につきましては減っていますが、中央病院、三好病院につきましては前年度と比べまして、それ程落ち込みはないというところで、Bとしているところです。</p>
委員	<p>前年度と比較してということですね。計画策定時ではなく。</p>
病院局 総務課	<p>そうですね。それで令和3年度につきましても、こちらの評価をBとしており、委員ご指摘のとおり、元年度と比較しておりますので、昨年度と比較というところは計画策定時というところも同じという風には考えております。</p> <p>最右欄のところは基本的には令和7年度の目標値との差にしておりますが、例えばその一つ上のところの医療機器の共同購入の推進につきましても、令和7年度目標と比較するとマイナスの数値が出ていますが、前年度と比較し増えているところもあります。</p>
委員	<p>Cのところは2件ありますが、令和3年度よりも悪くなっているということですね。Bになったところとはあまり数字的には変わらないように見えたので、BとCの境目がどうなのかということが気になりました。以上です。</p>
会長	<p>他よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>取り組み状況の評価のところでも私も一点お伺いしたいところがあります。9ページに患者職員の満足度の向上というのが主要施策の項目にあるかと思えます。概要として毎年、患者満足度調査を実施し、というようなところがありますが、これに関して、評価は、何を持って向上しているのでしょうか。他のところは件数などの値がありわかりやすいと思いますが、この患者・職員の満足度の向上は、各病院で異なる指標を用いながら「満足していますか」、ということを知っているのか、何を持って順調という評価基準に達しているかとされたのが気になりました。もしかしたら説明の中にあっただけかもしれませんが、教えていただけたらと思います。</p>
会長	<p>今のご指摘どうでしょうか。これは病院局の方でまとめていただいた方がいいかもしれません。</p> <p>いかがですか？</p>
病院局 総務課	<p>患者職員の満足度の向上というところでは数値は出ていませんが、患者さんからの相談や御意見につきましては、各病院又は病院局で、その都度対応させていただいており、その結果につきましても、組織として共有した上で対応しておりますので、こちらはB評価とさせていただいております。</p>
会長	<p>今の回答、いかがですか。</p>
委員	<p>取組満足度の向上という項目になっていると、やはりどれぐらい満足度が高いのか低いのか、という視点になるかと思いましたので。今のお話だと「向上しているであろう」取り組みをしているということの評価なのか</p>

	<p>など思いました。実際に患者さんとか職員の方がどれくらい満足しているのかというのが測れているかどうかというところは、検討していく必要もあると。もし今の時点で何か共通の指標を用いていないのであれば、ということを少し思いましたのでお伝えさせていただきました。</p>
三好病院	<p>中央病院も同じと思いますが、三好病院では毎年、業者に頼んで一定の期間で患者満足度調査を実施しています。毎年、昨年と比較し落ちてる項目は何だったのかをスタッフと共有しています。それはスタッフの満足度にはなかなかまだ出てないのでそういう調査とか、今回新外来棟の基本コンセプトを作るときにアンケートを実施し、いろいろ上がってきており、満足度というかこういうことがあればいいなという希望は出てましたので、患者側の方の満足度は毎年業者に頼んで同じ時期に調査しています。</p>
会長	<p>ありがとうございました。海部病院さんはいかがですか？</p>
海部病院	<p>海部につきましては、院内の業務改善委員会の方でアンケート内容を決めまして直営で職員が自らアンケートを行っております。</p>
病院局 総務課	<p>委員からのご指摘を受けておりますので、評価の仕方・記載方法についてはまた検討してまいりたいと思います。</p>
病院局	<p>一点だけ補足をさせていただきたいと思います。職員からの満足度向上に向けた取り組みとして、昨年 11 月にウェブで職員の方々からアンケートという形でいろんなご意見ご要望をお受けする機能を追加いたしました。300 件を超える職員個々からのご意見をいただきました。これを受けて、各病院、本局の事務局長、課長などから構成する改善チームを立ち上げ、それぞれのいただいたご意見について、どういう対応ができるか、それぞれの内容に応じた検討対応を進めるという取り組みも始めております。既に要望に対して対応が完了しているものもございます。今後こうした対応を進めていくことで勤務する職員の満足度の向上、職場環境の改善を着実に進めて参りたいと考えています。</p> <p>こうした結果も踏まえて、取組の評価に併せて反映していきたいと考えています。</p>
会長	<p>それでは、時間が参りましたので、議事を終了させていただきます。委員の皆様方からは、貴重な御提言をいただきまして、ありがとうございました。</p> <p>それでは、進行を事務局にお返しします。</p>
<b>閉会</b>	
司会	<p>会長ありがとうございました。</p> <p>それでは、閉会にあたりまして、病院事業管理者より御挨拶申し上げます。</p>

<p>病院事業 管理者</p>	<p>(あいさつ)</p> <p>本日は、各委員の皆様方には、貴重な御意見・御提言を賜り、心より感謝申し上げます。</p> <p>本日、各委員の皆様方から頂きました、貴重な御意見等につきましては、今後の病院経営に十分反映してまいりたいと考えておりますので、今後とも、御指導の程をお願い致しまして、簡単ではございますが、御礼の言葉とさせていただきます。</p> <p>本日は、誠にありがとうございました。</p>
<p>司会</p>	<p>それでは、これをもちまして、 「県立病院を良くする会」を終了いたします。 本日はどうもありがとうございました。</p>